

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「Instagram」「ライン」に掲載しています。



グ
イ
ラ
ム
ス
タ



フ
ツ
ク
エ
ス



ラ
イ
ン



旬の話題をお届け!
とれたて

いとれぼ



いとま〜るオープン!!

7月11日、糸満市場(いちまんまちぐわー)いとま〜るが糸満市の漁労文化の中心地にあった糸満市公設市場の跡地にグランドオープンしました。

グランドオープンにあたり、糸満ブランドの発信を目的としてオープニングイベントが開催され、創作エイサーの演舞や旗頭の演舞などが会場を盛り上げていました。また、グランドオープンを記念したプレミアム商品券も販売され、いとま〜るは賑わいをみせていました。

当銘市長は「糸満の魅力を感ずることが出来る施設になっています。今後もいとま〜るやその周辺地域が活性化するように企画していくので末永くよろしく願います」と挨拶しました。

糸満市場いとま〜る商店会会長上原新吾さんは、「いとま〜る全店舗の36店舗で力をあわせて、新しい市場を育んでいきたい」と挨拶しました。



一般社団法人国際医療推進協会から糸満市へ 医療用ガウン500枚の贈呈式

新型コロナウイルス感染症の影響により各医療機関などで不足している医療用ガウン500枚を一般社団法人国際医療推進協会から寄贈いただきました。

城間理事長は「新型コロナウイルス感染症の影響で医療物資が困窮しているであろうと、台湾竹北市長から医療用ガウンが贈られて来たので、糸満市の為に有効に利用していただきたいです」と話しました。

贈呈を受けて当銘市長は「医療用ガウンの贈呈ありがとうございます。いただいた医療物資は市内の医療施設などで有効に活用させていただきます。」とお礼を述べました。



糸満産マンゴーを召し上がれ 7月15日はマンゴーの日

糸満産のマンゴーが出荷最盛期を迎えるにあたり、糸満産マンゴーをPRするため7月14日にファーマーズマーケットいとまんイベント広場でマンゴーPRセレモニーが開催されました。

当銘市長は「糸満市管内におけるマンゴー生産量の増加や生産農家が増えてきており、拠点産地としての活気を感じております。糸満産のマンゴーを購入していただき、美味しさを実感し、知人友人などへ糸満市のマンゴーをPRしてください」と挨拶しました。



大きく育てね! シラヒゲウニの放流

7月2日、沖縄県立沖縄水産高等学校総合学科海洋生物系列の生徒と糸満市立高嶺小学校の児童が、昨年の10月に人工授精で得られたシラヒゲウニ3500個体を名城ビーチ沖の海に放流しました。

沖縄水産高等学校では、シラヒゲウニの種苗生産・放流実習を、本部町の沖縄県栽培漁業センター指導のもと20年以上取り組んでいます。

昨年10月に高嶺小学校5年生と共同で人工授精を行い、4200個体を超える稚ウニの生産に成功し、今年度6年生になった児童たちと放流することになりました。

高嶺小学校の児童からは「ウニの成長がはやくてびっくりしました。海にはいって生物とふれあうのが楽しかったです」や「ウニのとげが痛かったけどだんだん慣れて楽しかったです」といった話しが聞けました。



第13回沖縄県マンゴーコンテスト 糸満市農林水産部長賞受賞!!

第13回沖縄県マンゴーコンテストで沖縄県農林水産部長賞(優秀賞)に選ばれた山城裕樹さんが7月16日、市役所を訪れ、受賞の喜びを報告しました。山城さんは「去年はマンゴーの木が落葉してしまいましたが、様々な工夫をすることで今年もいいマンゴーができました。昨年度に続き優秀賞なので来年こそは最優秀賞を受賞したいです」と抱負を述べました。

当銘市長は「優秀賞おめでとうございます。マンゴーを育てるのはとても大変だと思いますが、これからもおいしいマンゴーを作ってください」と激励しました。



それぞれの分野で功績 の叙勲および褒章の受章

令和2年春の叙勲を受章した大城榮子さんおよび令和2年春の褒章を受章した当山洋子さんが受章の喜びを報告するため7月6日市役所を訪れました。

大城さんは「大きな章をいただいて嬉しい。これからも地域の為に頑張っていきたい」と話し、当山さんは「今日、受章の報告をすることができてうれしい。今後ともよろしくお願いします」と話しました。

当銘市長は「受章おめでとうございます。この受章はお二人の長年の功績が認められたからだだと思います。今後も地域の為に尽力ください」と話しました。